

第 97 回神奈川県立座間谷戸山公園 現場研修会報告

—テーマ :樹林環境の順応的管理—

5 月の谷戸山研修は湿生生態園で水辺環境の順応的管理と、皆伐更新地区での樹林環境の順応的管理を変更して、公園内の環境特性の把握をおこないました。



5 月の研修も朝からよい天気です。
オオシオカラトンボとニホンカナヘビがお出迎え。



講師から本日の作業の説明です。
午前中は、湿生生態園で増えすぎてしまったヨシやセイタカアワダチソウの除去をおこないます。



年ヨシ刈りをおこなっていますが、その成果が年々少しずつではありますが、ヨシの背丈が低くなってきている感じがします。今回も頑張って作業をおこなっていきます。



作業前



作業後

ヨシで埋もれてしまっていた水路が顔を出しました。
周りが開けて明るくなった水路には、シオカラトンボが飛んでやってきました。
作業した成果を生きものたちが応えてくれるのは嬉しいです。



作業後は、湿生植物園の植生調査です。

ヨシをかき分けながら植物を調べていきます。
セリ・ミゾソバ・ゲンノショウコ・オニタビラコ・ドクダミ・カキドオシなど多くの種類の植物
を確認できました。



湿生生態園の脇でぺたんこのキアゲハの幼虫を発見。
ここまで見事なぺたんこは初めて見ました。



お昼休憩の後は、環境分野に関する気になるニュースの発表です。
ニュースの話題以外にも、気になるビオトープの話などで盛り上がっていました。



午後は、今回初めて参加されている方がいましたので、谷戸山公園の特徴、やエリア毎の環境把握研修をおこないました。

最初は、シラカシ林にて、谷戸山公園の植生・植物相について説明した後、実際に林の中に入っていきどのような生きものがあるのかなどを調べていきます。



その他に、野鳥の原っぱや、湧水の出ている谷戸をまわり、各エリアの特徴を見ていきました。谷戸山公園は、私たち以外にも多くの団体の方たちが公園の管理をおこなっています。「里山」のように、日々人の手が入れながら谷戸山公園は維持されています。



本日の研修会はこれで終了です。

現場研修会100回まで残り3回となり、カウントダウンが始まりました！
100回記念イベントを山梨県芦川で考えておりますので、こちらのイベントにも是非ご参加ください。
お待ちしております！！